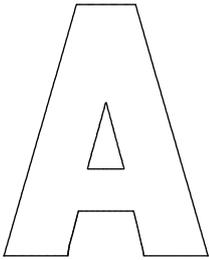




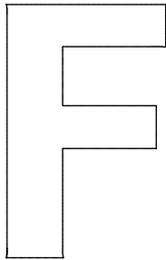
例題 1

下の図形から線対称な図形を選びなさい。

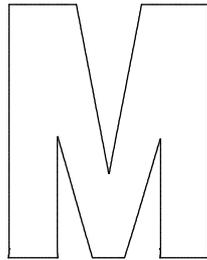
ア



イ



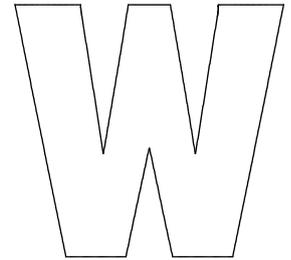
ウ



エ



オ

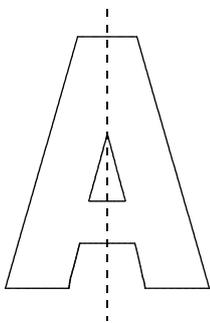


答え ア, ウ, オ

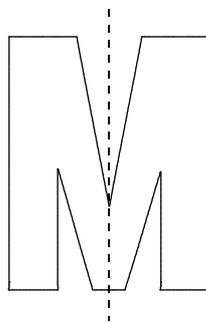
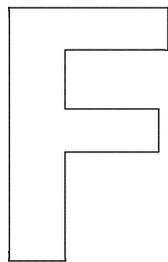
[例題 1 の解説]

1つの直線で折り返してぴったりと重なる形を<sup>せんたいしょう</sup>線対称な形といいます。

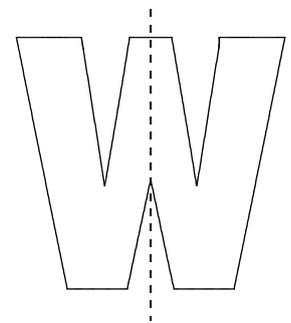
またこのとき折り返した直線を<sup>たいしょう じく</sup>対称の軸といいます。



対称の軸



対称の軸



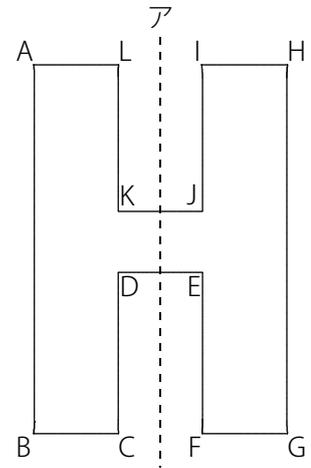
対称の軸



例題2

右図は線対称な図形です。直線アを対称の軸として次の問いに答えなさい。

- (1) 辺ABに対応する辺はどれですか。
- (2) 辺BCに対応する辺はどれですか。
- (3) 点Dに対応する点はどれですか。
- (4) 点Hに対応する点はどれですか。
- (5) もう1本の対称の軸を右図に書きなさい。

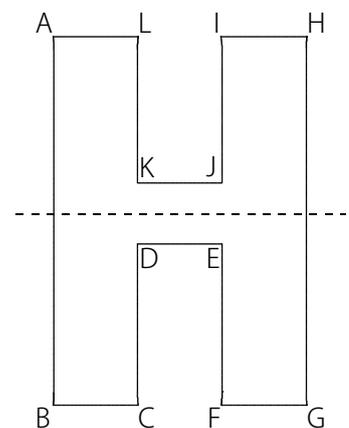


答え (1) 辺HG (2) 辺GF (3) 点E (4) 点A (5) 省略

[例題2の解説]

対称な軸で折り返したときに重なる点、辺、角を対応する点、対応する辺、対応する角といいます。

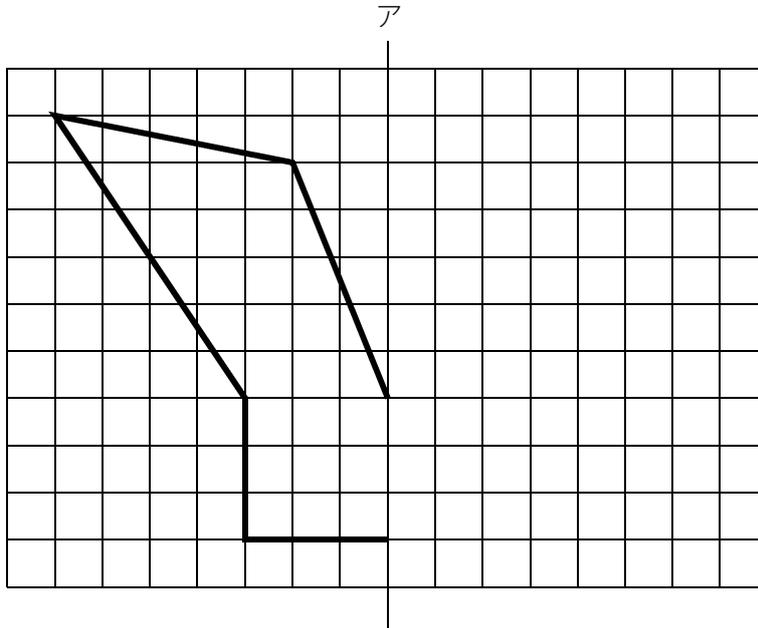
- (1) 辺ABに対応する辺は辺HG
- (2) 辺BCに対応する辺は辺GF
- (3) 点Dに対応する点は点E
- (4) 点Hに対応する点は点A
- (5) もう1本の対称の軸は右図のようになります。  
対称の軸は1本だけとはかぎりません。





例題3

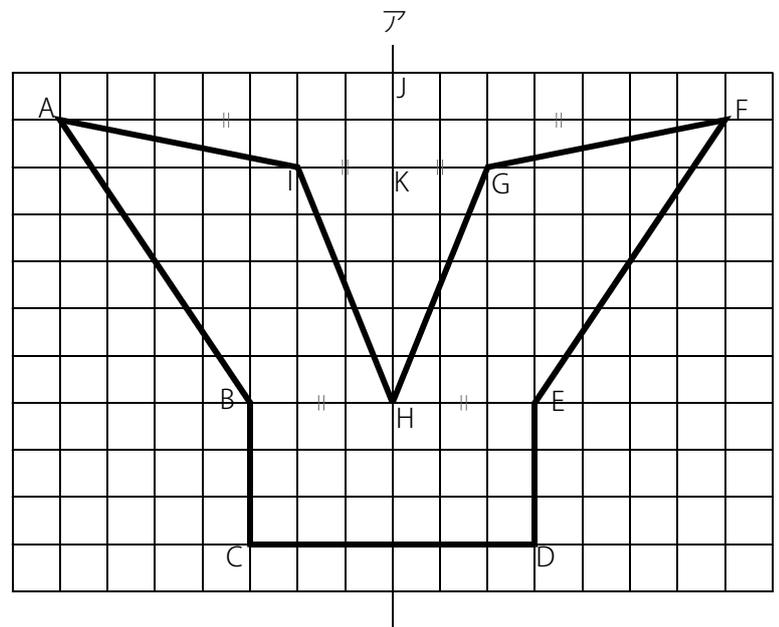
直線アを対称の軸として、線対称な形を下図に書きなさい。



[例題3の解説]

線対称な図形は右図のようになります。

このとき、対称の軸から対応する点までの長さは等しくなっています。





ポイントまとめ

- 1つの直線で折り返してぴったりと重なる形を<sup>せんたいしょう</sup>線対称な形といいます。
- 折り返した直線を<sup>たいしょうじく</sup>対称の軸といいます。
- 対称な軸で折り返したときに重なる点、辺、角を対応する点、対応する辺、対応する角といいます。
- 対称の軸から対応する点までの長さは等しくなっています。
- 対称の軸は1本だけとはかぎりません。